

報告事項キ

Library of the Year 2016「ライブラリアンシップ賞」及び地方創生  
レファレンス大賞「公益財団法人図書館振興財団賞」の受賞について

Library of the Year 2016「ライブラリアンシップ賞」及び地方創生レファレンス大賞  
「公益財団法人図書館振興財団賞」の受賞について、別紙のとおり報告します。

平成28年11月21日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

# Library of the Year 2016「ライブラリアンシップ賞」及び地方創生レファレンス大賞 「公益財団法人図書館振興財団賞」の受賞について

平成28年11月21日

第18回図書館総合展において実施された Library of the Year 2016 において、県立図書館と県内図書館ネットワークが「ライブラリアンシップ賞」を、同日実施された地方創生レファレンス大賞において、県立図書館と当館利用者が「公益財団法人図書館振興財団賞」をそれぞれ受賞した。

## 1 Library of the Year 2016「ライブラリアンシップ賞」の受賞について

Library of the Year は、これからの図書館のあり方を示唆する先進的な活動を行っている図書館等に対してNPO 法人知的資源イニシアティブ(IRI)から授与される賞である。第11回目の本年度に新設された「ライブラリアンシップ賞」は、長年にわたって地域住民や図書館員が協同し、さまざまな図書館活動を継続的に行った図書館を称えるものである。

(1) 日時：2016年11月9日 午後3時30分～午後5時

(2) 会場：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

(3) 主催：NPO 法人 知的資源イニシアティブ(IRI)

後援：キハラ株式会社、株式会社富士通システムズアプリケーション&サポートほか

(4) 授賞式出席者：館長 福本慎一、市町村担当司書 麻田真

(5) 受賞理由：

全県民へサービスを届ける県立図書館を核とした県内公共図書館・学校図書館等の相互ネットワークの構築や、知的基盤として機能する「地域の役に立つ図書館」の推進等、10年間にわたる地域・住民への貢献が高く評価された。

(6) その他

※授賞式では県中部地震に対する図書館ネットワークを活かした素早いサポートについても高い評価を得た。

※11月18日にライブラリアンシップ賞受賞報告会を行った。



## 2 地方創生レファレンス大賞「公益財団法人図書館振興財団賞」の受賞について

地方創生レファレンス大賞は、図書館及び図書館利用者から募集された資料相談の事例の中から、書類審査により地域活性化や地域の課題解決に結びついた優秀な3事例を選考し、第18回図書館総合展において応募事例についてのプレゼンテーションを行い、「文部科学大臣賞」「公益財団法人図書館振興財団賞」「審査員特別賞」のいずれかを授与するものである。今回、県立図書館と当館利用者である横原陽子氏の「ひまわりオイルが地域を潤す！」が「公益財団法人図書館振興財団賞」を受賞した。

(1) 日時：2016年11月9日 午前9時～午前11時30分

(2) 会場：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

(3) 主催：地方創生レファレンス大賞準備委員会

共催・協賛：公益財団法人図書館振興財団

後援：文部科学省

(4) 受賞者：鳥取県立図書館、横原陽子氏（フランス雑貨シュシュ代表）

(5) 受賞理由：

図書館の資料相談業務を活用しながら、鳥取県産のひまわりを育て、誰でもが安心して利用できるひまわりオイルを造っている横原氏の活動、特に鳥取ブランドや雇用の創出、景観観光の推進等に取り組む姿勢が高く評価された。



(参考) 図書館総合展とは

図書館運営者と関連業界が集まる日本最大のイベント。また、読書・学習環境についての最新技術と知見も一堂に会する。現在は、行政関係者、教育関係者、出版をはじめとするメディア・情報関連業を巻き込むイベントとなっている。

主催：図書館総合展運営委員会

後援：文部科学省、総務省、経済産業省、国立国会図書館、科学技術振興機構、日本図書館協会など